別紙様式第二十二　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　根拠法規：対内直接投資等

支店等の　　　　　　　実行報告書

　　　　　廃　　　　止

　　年　　月　　日

財務大臣及び事業所管大臣　殿

（日本銀行経由）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名又は名称及び | | 責任者の氏名 | | |
| 報 |  | |  | 国籍又は  設立国 |  |
| 告 | 代理 | 氏名又は名称及び | 責任者の氏名 | | |
| 者 | 人 | 住所又は主たる  事務所の所在地 |  | | |
|  | 事務上の連絡先  （担当者氏名、電話番号及び電子メールアドレス） | |  | | |

下記のとおり報告します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １本報告書の前提となる事前届出の受理年月日及び受理番号 | |  |
| ２ | ⑴ |  |
|  | ⑵ |  |
| 支 | ⑶ |  |
| 店 |
| 等 | ⑷ |  |
|  | ⑸　設置の中止又は |  |
| ３　その他の事項 | |  |

（記入要領）

　１　本報告書は、支店等の設置の中止又は廃止の別に記入すること。この場合において、本報告書の頭書に記載の題名のうち本報告書により報告する内容に印を付すこと。

　２　「責任者の氏名」には、報告の提出について授権された者の氏名を記入すること。

　３　代理人が報告する場合は、報告者本人の責任者の氏名の記入を省略して差し支えない。

　４　「報告者」欄中「氏名又は名称及び代表者の氏名」欄には、日本語表記（正式な日本語表記がない場合はふりがな）と英語表記（正式な英語表記がない場合は省略）を併記すること。

　５　「報告者」欄中「住所又は主たる事務所の所在地」欄には、国又は地域名も記入すること。

　６　「報告者」欄中「国籍又は設立国」欄には、報告者が非居住者個人である場合は当該個人の国籍を記載し、報告者が法人その他の団体である場合は当該法人その他の団体の設立準拠法を管轄する国を設立国として記載すること。

　７　「報告者」欄中「事務上の連絡先（担当者氏名、電話番号及び電子メールアドレス）」欄について、電子メールアドレスがない場合には、電子メールアドレスの箇所に「該当なし」と記入すること。

　８　「２　支店等」欄中「⑶ 種類」欄には、「支店」、「工場」、「その他の事業所」の別を記入すること。

　９　上記様式に記入することができない場合は、日本産業規格Ａ４の用紙により上記事項の順序に従つて記入するか、別紙を添付して差し支えない。別紙を添付する場合は、各別紙の右上に「別紙」と明記し、通し番号を付すこと。

（日本産業規格Ａ４）